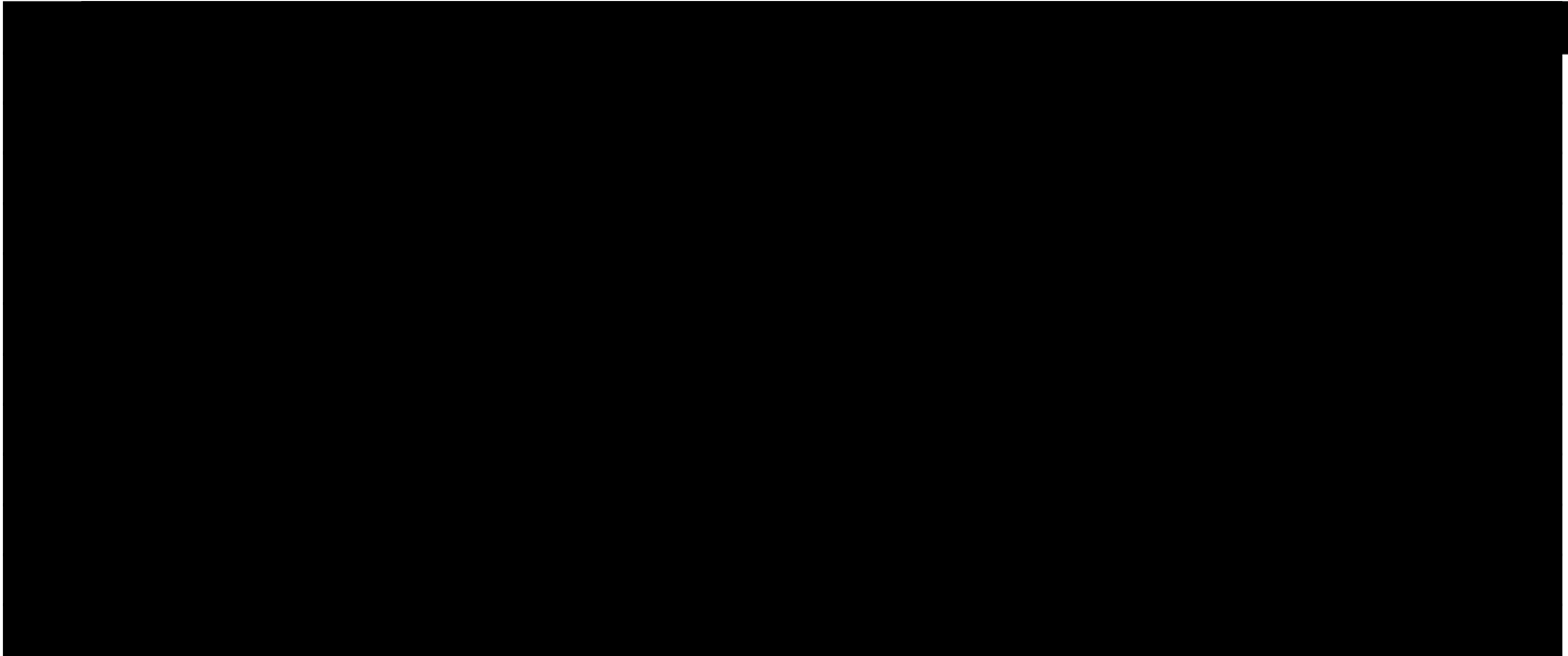


2026年度大学院博士後期課程入学試験問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 人文学専攻 仏教学専修	英 語

次の英文を和訳しなさい。



出典 Donald S. Lopez / Jacqueline I. Stone *Two Buddhas Seated Side by Side : A Guide to the Lotus Sūtra*, Princeton University Press, 2019, p. 16

＊出題に際し、一部誤字と思われる箇所を修正した。

解答または解答例：

Sample Answer(s) or Outline:

おそらく、この体系化の試みにおいて最も大きな影響を与えた人物は、中国天台宗の祖師として尊崇される智顗（538-597）であろう。智顗の著作は、東アジア仏教の思想と実践に深い影響を及ぼした。智顗には、『法華経』の注釈書として二つの著作が帰せられている。一つは『妙法蓮華経玄義』（以下、『法華玄義』、大正蔵第 1716 号）であり、これは同経の主要な教理を解明したものである。もう一つは『妙法蓮華経文句』（以下、『法華文句』、大正蔵第 1718 号）であり、これは経典中の個々の文章や句を注釈したものである。これらはいずれも、弟子の灌頂（561-632）が智顗の『法華経』講義を記録したノートにもとづいて編纂したものである。智顗は、『法華経』において説かれる、仏のさまざまな教えはすべて「方便」、すなわち教化のための手段であるという主張を基礎とした。これらの教えは、それぞれ異なる人々の能力に応じて説かれたものであるが、究極的にはすべて一乗という根本原理に統一されるのである。

では、その根本原理とは何であろうか。智顗はそれを、空・仮・中の「三諦」、あるいは「三重の認識」として説明した。

出題意図：

purpose of Questions：

大学院レベルの中国仏教に関する英語の論文を正確に翻訳、理解できるかを判定すること。

